

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成22年9月2日 (2010.9.2)

【公表番号】特表2003-512411 (P2003-512411A)

【公表日】平成15年4月2日 (2003.4.2)

【出願番号】特願2001-532733 (P2001-532733)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

A 6 1 K 8/67 (2006.01)

A 6 1 K 8/96 (2006.01)

A 6 1 K 36/60 (2006.01)

A 6 1 P 17/16 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 7/48

A 6 1 K 7/00 H

A 6 1 K 7/00 K

A 6 1 K 35/78 D

A 6 1 P 17/16

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【誤訳訂正書】

【提出日】平成22年7月16日 (2010.7.16)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 3 5 】

したがって、この *in vitro* 検定系で用いたレチノイド 1 μ M : クワ抽出物 1 μ l は、0 . 0 0 0 0 5 対 0 . 0 0 2 の比、または 1 : 4 0 の比を有する。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 3 7 】

【表 1】

表1

比率 (レチノイド : クワ)	比率に合わせるために用いた in vitroでの濃度 (μ Mレチノイド : μ lクワ/ml)	比率に合わせるためのクワ製品に用 いる配合濃度
<u>1 : 40</u>	1 μ M : 1 μ l/ml 100 nM : 0.1 μ l/ml	0.001%レチノイド : 4%抽出物
<u>1 : 8</u>	500 μ M : 0.1 μ l/ml	0.005%レチノイド : 4%抽出物 0.001%レチノイド : 0.8%抽出物
<u>1 : 4</u>	1 μ M : 0.1 μ l 100 nM : 0.01 μ l	0.01%レチノイド : 4%クワ抽出物 0.005% : 2%抽出物
<u>1 : 8</u>	500 nM : 0.1 μ l	0.05%レチノイド : 4%抽出物 0.01%レチノイド : 0.8%抽出物
<u>5 : 2</u>	10 μ M : 0.1 μ l 1 μ M : 0.01 μ l 100 nM : 0.001 μ l	0.05%レチノイド : 2%抽出物 0.12%レチノイド : 5%抽出物 0.1%レチノイド : 8%抽出物
<u>25 : 1</u>	1 μ M : 0.001 μ l	0.12%レチノイド : 0.5%抽出物 1.2%レチノイド : 5%抽出物
<u>250 : 1</u>	10 μ M : 0.001 μ l	1.2%レチノイド : 0.5%抽出物 0.6%レチノイド : 0.25%抽出物

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0038

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0038】

【0038】

この比率が、レチノイド 0.001% から 1.2%、およびクワ抽出物 0.25% から 8% という有用な範囲を包含することが表1からわかる。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0039

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0039】

以下の表2～10は、1 : 40 (表2、3)、1 : 8 (表4)、1 : 4 (表5)、5 : 4 (表6)、5 : 2 (表7)、25 : 2 (表8)、25 : 1 (表9)、または 250 : 1 (表10) の異なる比率で、リノール酸レチニル、パルミチン酸レチニル、および酢酸レチニルをクワ抽出物と共に用いる実験での、線維芽細胞のCRABP-2発現を示す。表11は、表2～10のすべてのデータを要約したものである。

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0040

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0040】

【表 2】

表 2

レチニルエステル 1 μ M および クワ抽出物 1 μ l (レチノイド : クワの比 = 1 : 40)

グループ	CRABP-2 レベル	対照に 対する%	対照に 対するp値	レチノイドに 対するp値	クワに 対するp値	相乗 効果
対照	0.92+/-0.16	100+/-17	1			
パルミチン酸 レチニル	1.41+/-0.1	152+/-11	0.0116	1		
リノール酸 レチニル	1.04+/-0.36	112+/-38	0.635	1		
酢酸レチニル	2.58+/-0.09	278+/-10	0.0001	1		
クワ	0.99+/-0.04	106+/-4	0.64		1	
クワ+ パルミチン酸 レチニル	1.22+/-0.55	131+/-59	0.426	0.576	0.614	なし
クワ+ リノール酸 レチニル	0.4+/-0.1	43+/-11	0.009	0.041	0.0051	なし
クワ+ 酢酸レチニル	4.26+/-0.75	460+/-80	0.0016	0.018	0.0099	あり

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0041

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0041】

【表 3】

表3

レチニルエステル100nMおよびクワ抽出物0.1μl (レチノイド:クワの比=1:40)

グループ	CRABP-2 レベル	対照に 対する%	対照に 対するp値	レチノイドに 対するp値	クワに 対するp値	相乗 効果
対照	1.33+/-0.21	100+/-15	1			
パルミチン酸 レチニル	2.35+/-0.51	177+/-38	0.032	1		
リノール酸 レチニル	2.12+/-0.19	159+/-14	0.0085	1		
酢酸レチニル	1.47+/-0.27	111+/-20	0.5	1		
クワ	1.2+/-0.1	90+/-7.0	0.392		1	
クワ+ パルミチン酸 レチニル	1.66+/-0.39	124+/-29	0.269	0.135	0.122	なし
クワ+ リノール酸 レチニル	2.96+/-0.86	222+/-65	0.033	0.177	0.024	なし
クワ+ 酢酸レチニル	2.25+/-0.76	169+/-57	0.114	0.172	0.077	なし

【誤訳訂正7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0042

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0042】

【表 4】

表 4

レチニルエステル500 nMおよびクワ抽出物0.1 μ l (レチノイド:クワの比=1:8)

グループ	CRABP-2 レベル	対照に 対する%	対照に 対するp値	レチノイドに 対するp値	クワに 対するp値	相乗 効果
対照	1.33+/-0.21	100+/-15	1			
パルミチン酸 レチニル	1.43+/-0.2	107+/-15	0.57	1		
リノール酸 レチニル	2.13+/-0.02	160+/-2.0	0.01	1		
酢酸レチニル	2.05+/-0.06	153+/-5.0	0.02	1		
クワ	1.2+/-0.1	90+/-7.0	0.392		1	
クワ+ パルミチン酸 レチニル	3.64+/-0.43	273+/-32	0.0011	0.0013	0.00065	あり
クワ+ リノール酸 レチニル	2.41+/-0.33	181+/-24	0.0085	0.328	0.0036	なし
クワ+ 酢酸レチニル	5.03+/-0.80	378+/-60	0.0015	0.015	0.0013	あり

【誤訳訂正 8】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0043

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0043】

【表 5】

表5

レチニルエステル1 μ Mおよびクワ抽出物0.1 μ l (レチノイド：クワの比=1：4)

グループ	CRABP-2 レベル	対照に 対する%	対照に 対するp値	レノイドに 対するp値	クワに 対するp値	相乗 効果
対照	0.79+/-0.17	100+/-22	1			
パルミチン酸 レチニル	2.13+/-0.99	270+/-125	0.081	1		
リノール酸 レチニル	0.966+/-0.65	126+/-82	0.624	1		
酢酸レチニル	2.23+/-0.5	283+/-63	0.0094	1		
クワ	1.37+/-0.16	173+/-20	0.013		1	
クワ+ パルミチン酸 レチニル	5.27+/-0.61	667+/-77	0.000263	0.0095	0.00441	あり
クワ+ リノール酸 レチニル	3.34+/-0.57	422+/-73	0.0045	0.026	0.0092	あり
クワ+ 酢酸レチニル	3.97+/-0.18	502+/-23	0.00029	0.021	0.00045	あり

【誤訳訂正 9】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0044

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0044】

【表 6】

表 6

レチニルエステル500nMおよびクワ抽出物0.01 μ l (レチノイド:クワの比=5:4)

グループ	CRABP-2 レベル	対照に 対する%	対照に 対するp値	レチノイドに 対するp値	クワに 対するp値	相乗 効果
対照	1.33+/-0.21	100+/-15	1			
パルミチン酸 レチニル	1.43+/-0.2	107+/-15	0.57	1		
リノール酸 レチニル	2.13+/-0.02	160+/-2	0.01	1		
酢酸レチニル	2.05+/-0.06	153+/-5.0	0.02	1		
クワ	1.4+/-0.2	105+/-15	0.67		1	
クワ+ パルミチン酸 レチニル	3.66+/-0.42	275+/-31	0.001	0.001	0.001	あり
クワ+ リノール酸 レチニル	4.19+/-0.06	315+/-5.0	0.00005	0.00004	0.000002	あり
クワ+ 酢酸レチニル	3.37+/-0.23	253+/-17	0.002	0.016	0.022	あり

【誤訳訂正 1 0】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0045

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0045】

【表 7】

表7

レチニルエステル100nMおよびクワ抽出物0.001 μ l (レチノイド:クワの比=5:2)

グループ	CRABP-2 レベル	対照に 対する%	対照に 対するp値	レチノイドに 対するp値	クワに 対するp値	相乗 効果
対照	1.33+/-0.21	100+/-15	1			
パルミチン酸 レチニル	2.35+/-0.51	177+/-38	0.032	1		
リノール酸 レチニル	2.12+/-0.19	159+/-14	0.0085	1		
酢酸レチニル	1.47+/-0.24	111+/-20	0.5	1		
クワ	1.43+/-0.12	107+/-9.0	0.51		1	
クワ+ パルミチン酸 レチニル	4.84+/-0.61	364+/-46	0.00074	0.0058	0.00072	あり
クワ+ リノール酸 レチニル	3.90+/-0.22	293+/-16	0.00013	0.00047	0.000007	あり
クワ+ 酢酸レチニル	6.5+/-2.07	488+/-155	0.0126	0.014	0.0133	あり

【誤訳訂正 1 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0046

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0046】

【表 8】

表 8

レチニルエステル500 nMおよびクワ抽出物0.001 μ l (レチノイド：クワの比=25：2)

グループ	CRABP-2 レベル	対照に 対する%	対照に 対するp値	レチノイドに 対するp値	クワに 対するp値	相乗 効果
対照	1.33+/-0.21	100+/-15	1			
パルミチン酸 レチニル	1.43+/-0.2	107+/-15	0.57	1		
リノール酸 レチニル	2.13+/-0.02	160+/-2	0.01	1		
酢酸レチニル	2.045+/-0.06	153+/-5.0	0.02	1		
クワ	1.43+/-0.12	107+/-9.0	0.51		1	
クワ+ パルミチン酸 レチニル	3.25+/-0.67	244+/-50	0.009	0.01	0.00019	あり
クワ+ リノール酸 レチニル	3.39+/-0.41	255+/-31	0.00015	0.0026	0.000014	あり
クワ+ 酢酸レチニル	3.75+/-0.28	282+/-21	0.00027	0.0039	0.00019	あり

【誤訳訂正 1 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0047

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0047】

【表 9】

表9

レチニルエステル 10 μ M および クワ抽出物 0.01 μ l (レチノイド:クワの
比=25:1)

グループ	CRABP-2 レベル	対照に 対する%	対照に 対するp値	レノイドに 対するp値	クワに 対するp値	相乗 効果
対照	1.27+/-0.06	100+/-5.0	1			
パルミチン酸 レチニル	2.75+/-0.33	216+/-26	0.0016	1		
リノール酸 レチニル	1.8+/-0.29	142+/-23	0.037	1		
酢酸レチニル	2.65+/-0.49	208+/-39	0.0089	1		
クワ	1.48+/-0.35	117+/-27	0.351		1	
クワ+ パルミチン酸 レチニル	4.06+/-1.3	319+/-109	0.032	0.189	0.045	なし
クワ+ リノール酸 レチニル	5.59+/-0.59	440+/-46	0.00085	0.0022	0.002	あり
クワ+ 酢酸レチニル	5.5+/-1.4	433+/-111	0.011	0.04	0.014	あり

【誤訳訂正 1 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0048

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0048】

【表 10】

表10

レチニルエステル10 μ Mおよびクワ抽出物0.001 μ l (レチノイド:クワの
比=250:1)

グループ	CRABP-2 レベル	対照に 対する%	対照に 対するp値	レチノイドに 対するp値	クワに 対するp値	相乗 効果
対照	1.27+/-0.06	100+/-5.0	1			
パルミチン酸 レチニル	2.75+/-0.33	216+/-26	0.0016	1		
リノール酸 レチニル	1.80+/-0.29	142+/-23	0.037	1		
酢酸レチニル	2.65+/-0.49	208+/-39	0.0089	1		
クワ	1.48+/-0.35	117+/-27	0.351		1	
クワ+ パルミチン酸 レチニル	3.37+/-0.43	265+/-33	0.0011	0.121	0.0087	なし
クワ+ リノール酸 レチニル	3.85+/-1.17	303+/-92	0.018	0.042	0.026	あり
クワ+ 酢酸レチニル	6.74+/-1.8	530+/-120	0.034	0.043	0.014	あり

【誤訳訂正 14】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0049

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0049】

【表 1 1】

表 1 1

クワド : クワの比	リノール酸レチニル	パルミチン酸レチニル	酢酸レチニル
<u>1 : 40</u>	なし	なし	あり (1 μ M : 1 μ l)
<u>1 : 8</u>	なし	あり (500 nM : 0.1 μ l)	あり (500 nM : 0.1 μ l)
<u>1 : 4</u>	あり (1 μ M : 0.1 μ l)	あり (1 μ M : 0.1 μ l)	あり (1 μ M : 0.1 μ l)
<u>5 : 4</u>	あり (500 nM : 0.01 μ l)	あり (500 nM : 0.01 μ l)	あり (500 nM : 0.01 μ l)
<u>5 : 2</u>	あり (100 nM : 0.001 μ l)	あり (100 nM : 0.001 μ l)	あり (100 nM : 0.001 μ l)
<u>25 : 2</u>	あり (500 nM : 0.001 μ l)	あり (500 nM : 0.001 μ l)	あり (500 nM : 0.001 μ l)
<u>25 : 1</u>	あり (10 μ M : 0.01 μ l)	なし	あり (10 μ M : 0.01 μ l)
<u>250 : 1</u>	あり (10 μ M : 0.001 μ l)	なし	あり (10 μ M : 0.001 μ l)

【誤訳訂正 1 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 5 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 5 0】

以上をまとめると、酢酸レチニルは、皮膚細胞において1 : 4 0から2 5 0 : 1の比率でクワ抽出物と相乗効果を示した。リノール酸レチニルは、1 : 4から2 5 0 : 1で相乗効果を示し、パルミチン酸レチニルは1 : 8から2 5 : 2の比率で相乗効果を示した。